

■ 宮本勝浩 関西大学名誉教授が推定 ■ 2026WBC 侍ジャパン優勝の経済効果は、 約 931 億 6,783 万円

このたび関西大学 宮本勝浩名誉教授が、2026WBC で「侍ジャパン」が優勝した時の日本国内における経済効果を分析したところ、約 931 億 6,783 万円となりました。

宮本名誉教授は、「現在、世界も日本も政治、経済、国民生活、外交、安全保障などの面で多くの課題を抱え、解決策を見出すことに苦慮している。そのような中で、スポーツは人々にとって一種の清涼剤である。日本国民は侍ジャパンの活躍に大いに期待しており、侍ジャパンの 2026WBC の優勝を心待ちにしている。」と述べています。

分析結果について、別紙資料にて紹介いたします。

【資料概要】

- 1 テーマ 2026年WBC優勝の経済効果
- 2 発表者 関西大学名誉教授 宮本 勝浩
- 3 発表日 2026年2月24日（火）
- 4 内 容 I. はじめに
II. WBCの経済効果とは
III. 直接効果の項目
IV. 日本国内で全額消費、使用できる直接効果
V. 日本国内の収入であるが、一部しか日本国内で消費、使用できない直接効果
VI. 日本における侍ジャパンの試合の直接効果の合計金額
VII. 経済効果
VIII. まとめ

以 上

※推計方法および分析結果の無断転載・無断転用の防止のため、ウェブサイトには詳細資料を掲載しておりません。報道機関でご入用の方は、関西大学広報課（kouhou@ml.kandai.jp）まで資料請求くださいますようお願いいたします。

※分析結果からデータなどを引用される場合は、その旨付記してください。

※本発表は報道資料として発表しております。資料提供元との取り決め等により、報道機関以外の方への資料提供は行っておりませんので、ご了承くださいませようお願いいたします。

この件に関するお問い合わせ先

関西大学 総合企画室 広報課 担当：小林、伊地知、明原

〒564-8680 大阪府吹田市山手町 3-3-35 Tel.06-6368-0007 Fax.06-6368-1266

www.kansai-u.ac.jp

■ プロフィール <宮本 勝浩 (みやもと かつひろ)>

- 【生年月日】 1945 (昭和 20) 年 1 月 12 日 (81 歳) 【本 籍】 和歌山県
- 【学 歴】 大阪大学 大学院経済学研究科修士課程修了 経済学博士 (神戸大学)
- 【職 歴】 大阪府立大学経済学部教授、経済学部長、副学長歴任後、2006 年 4 月より関西大学大学院会計研究科教授。2015 年 3 月に定年退職し、現在は**関西大学名誉教授**。
この間、アメリカ合衆国インディアナ大学、ハーバード大学、上海同济大学、南京理工大学、ロシア極東国立商科大学などの客員研究員や客員教授を歴任
- 【専門分野】 国際経済学 (移行経済論)、理論経済学、経済効果分析
- 【著 書】 『大阪経済学』(共著) 経営書院、『移行経済の理論』中央経済社、
『経済効果ってなんだろう?』中央経済社、『プラス思考の経済効果』清文社 など
- 【公 職】 (元) 財務省財政制度等審議会臨時委員、(元) 総務省情報通信行政・郵政行政審議会委員、
(元) 大阪広域水道企業団経営・事業評価委員会委員長、
公益財団法人大阪府市町村振興協会理事、公益信託泉州地域振興基金運営委員会委員長 など
- 【賞 罰】 2019 年度和歌山県文化功労賞受賞、2021 年度和歌山市文化賞受賞、2024 年瑞宝小綬章受賞。
- 【業 績】
- 2005 年 「阪神優勝の経済効果」、「セパ交流戦の経済効果」等を発表
- 2006 年 「2008 年大阪サミット誘致の経済効果」、「ディープインパクトの経済効果」等を発表
- 2007 年 「世界陸上・大阪大会の経済効果」、「シャープの堺市への液晶工場進出の経済効果」等を発表
- 2008 年 「くだおれ人形の経済波及効果」、「三毛猫『たま駅長』の経済波及効果」等を発表
- 2009 年 「WBC の経済波及効果」、「タバコ値上げの経済効果」、「奈良県桜井市の邪馬台国遺跡発見の経済波及効果」等を発表
- 2010 年 「奈良の大仏の建造費用」、「大阪マラソンの経済波及効果」、「USJ10 周年の経済波及効果」等を発表
- 2011 年 「上野動物園のパンダ リーリーとシンシンの経済効果」、「東京ディズニーシー開園 10 周年の経済効果」等を発表
- 2012 年 「大阪マラソンの経済波及効果の検証」、「USJ 今後 10 年間の経済波及効果予測」等を発表
- 2013 年 「あべのハルカス グランドオープンの経済波及効果」、「街コン」の経済波及効果、「東北楽天ゴールデンイーグルス優勝の経済波及効果」等を発表
- 2014 年 「田中将大投手のヤンキース入団の経済波及効果」、「大阪道頓堀のグリコの新電光看板の経済波及効果」等を発表
- 2015 年 「紀の国わかやま国体・紀の国わかやま大会の経済波及効果」、「又吉直樹氏の『火花』の経済効果」等を発表
- 2016 年 「ネコノミクスの経済効果」、「四国八十八ヶ所お遍路さんの経済効果」、「平成 28 年夏の甲子園全国高校野球の経済効果」、「SMAP 解散で失われる経済効果」、「2016 年広島東洋カープ優勝の経済効果」等を発表
- 2017 年 「2017 年 WBC 優勝の経済効果」、「第 89 回春の選抜高等学校野球大会の経済効果」、「上野動物園パンダの赤ちゃん誕生の経済効果」、「2017 年広島カープ優勝の経済効果」等を発表
- 2018 年 「せんとかんの経済効果」、「日本のお花見の経済効果」、「広島カープ優勝の経済効果」等を発表
- 2019 年 「GW10 連休の経済効果」、「埋蔵携帯の総価値額_2019 年版」、「インフルエンザによるマイナスの経済効果」等を発表
- 2020 年 「新型コロナの影響により失われるお花見の経済効果」、「祇園祭山鉦巡行中止による経済的損失」、「請求書の電子化による経済効果」、「東京五輪の中止・延期・簡素化による経済的損失」等を発表
- 2021 年 「エンゼルズ・大谷翔平選手の経済効果」、「埋蔵携帯の価値 2021」、「東京オリンピック・パラリンピックの経済効果と赤字額」、「オリックス優勝による経済効果」、「日本ハムファイターズ・新庄監督の経済効果」、「大谷翔平選手 MVP の経済効果」等を発表
- 2022 年 「恵方巻きをはじめとする『節分の寿司』の経済効果と損失額」、「2022 年お花見の経済効果」、「2022 年祇園祭の経済効果」、「日本経済活性化のカギ〜働く世代のビジョンの明確化」、「2022 年の大谷翔平選手の経済効果」、「2022 年度の市民マラソンの経済効果」、「2022 年『ぎふ信長まつり』の経済効果の検証」、「日本ハムファイターズ新球場の経済効果」、「2023 年初詣の経済効果」等を発表
- 2023 年 「バレンタインのチョコレートの経済効果」、「2023WBC 優勝の経済効果」、「2023 年のお花見の経済効果」、「G7 広島サミット 2023 の経済効果」、「2023 年祇園祭の経済効果」、「藤井聡太棋士が八冠を獲得した時の経済効果」、「女性の IT 人材増加による経済効果」、「埋蔵携帯の価値 2022」、「2023 年花火大会の経済効果」、「阪神タイガース 2023 年『アレ』の経済効果」、「山本由伸選手の大リーグ入団の経済効果」、「ドジャース移籍による 2024 年の大谷翔平選手の経済効果」等を発表
- 2024 年 「2024 年の恵方巻き等の経済効果と食品ロス」、「2024 年のネコノミクス」、「2024 年お花見の経済効果」、「2024 年ドジャースにおける大谷選手の経済効果」、「2024 年祇園祭の経済効果」、「社会現象としての 2024 年の大谷選手の経済効果」、「ふるさと納税の経済効果」、「曲がり角にきた市民マラソン大会の経済効果」、「2025 年初詣の経済効果」、「2025 年バレンタインチョコの経済効果」、「2025 年のネコノミクス」、「2025 年お花見の経済効果」等を発表
- 2025 年 「白浜アドベンチャーワールドのパンダの経済効果」、「2025 年阪神タイガース優勝の経済効果」、「ふるさと納税の経済効果」、「2025 年の大谷選手の経済効果」、「2025 年プレーオフ後のドジャースの日本人 3 選手(大谷、山本、佐々木)の経済効果」、「2025 年クリスマスケーキの経済効果と廃棄によるマイナスの経済効果」、「日本からパンダがいなくなるにより失われる経済効果(速報版)」等を発表
- 2026 年 「2026 年恵方巻の経済効果」、「2026 年のネコノミクス」を発表